



# 沖縄国際大学 FD 通信

発行者： 沖縄国際大学 教務部長（2011年3月4日）

## 1. 大学間連携による、第3回FD研修会を開催しました。

本学は、2010年5月以来、九州沖縄地区の大学教育改革ネットワークである「Q-Links（九州地域大学教育改善FD・SDネットワーク）」に賛同校として加盟し、各種会議・プログラムに代表者を派遣しています。

今年度、「Q-Links」では、「Q-Lab」と題するプロジェクトが展開されました。その目的は「教育改善における問題について、Q-Linksメンバーシップの協働によって新たな手法やアイデアを創出・試行していく」と同時に「教職協働による組織力を高めていくこと」を目指すことであり、2010年10月から3ヶ月間に渡り、ワークショップが実施されました。

2月4日(金)に、この成果を学内に還元するとともに、他大学における教育改革実践事例について学ぶことを目的として、第3回FD研修会を開催しました。

今回の研修は、大学間連携によるFD研修会として、福岡教育大学から、江頭理江氏（福岡教育大学国際共生教育講座教授）、小菜辰郎氏（福岡教育大学教育支援課主任）をお招きして、他大学における教育改革実践事例についても同時に学ぶことを目的としました。

研修内容は、次のとおりです。

(1) Q-Linksと第1回CDプロジェクトの概要について  
藤波潔氏（総合文化学部准教授（FD委員会副委員長））

(2) 第1回CDプロジェクト成果報告  
「育て合いで育ち合うカリキュラム」  
小菜辰郎氏（福岡教育大学教育支援課主任）

「もしも、大学職員が、岡田武史氏のマネジメントに関する文献を読んだら……」  
坂名城政弘氏（教学課主任）

(3) Q-Labの成果を自校の教育改革にどのように繋ぐか  
福岡教育大学の場合  
江頭 理江氏（福岡教育大学国際共生教育講座教授）

また、2月18日(金)には、福岡教育大学で、同様の研修会（教職協働カリキュラム研究会）を開催し、本学からは藤波潔（総合文化学部・准教授）が参加し、大学間連携によって、「カリキュラムづくり」のコツを探っていきます。



！大学が抱える悩みは国公立問わず、規模の大小を問わず共通しています！